

Pollutants and Cloud Distribution near the Surface Wind Convergence Zone in the Noubi Plain on the Summer Sunny Days.

Nobumitsu TSUNEMATSU* and Kenji KAI**

* (Corresponding author) Graduate School of Environmental Studies, Nagoya University, Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya 464-8601, Japan.

** Graduate School of Environmental Studies, Nagoya University.

(Received 17 September 2002 ; Accepted 30 April 2003)

第1回「天気予報研究会」の開催と講演募集のお知らせ

第1回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2004年2月20日(金) 13時30分～17時

場所：気象庁第1会議室(予定)

はじめに

「天気予報研究連絡会」設立後初めての研究会です。官、民の予報業務従事者、気象予報士、気象情報の利活用者など多方面の交流で天気予報技術および天気予報利用技術の進歩・向上を目指します。

主題

今回の主題は「天気予報作成および利用時での人の介在による天気予報の精度と利用価値の向上」です。予報対象は問いませんが「人」の介在という観点からおおむね以下のような枠が想定されます。

先行時間：短時間(およそ6時間以内)

空間規模：メソスケールまたは局地現象
(大規模場との相互作用含む)

話題 限定はしませんが2, 3例示します。

概念モデル(特に現象のライフサイクルの観点)

新しい観測システムの利用

気象解析(いかに天気システムの発生・発達・衰弱の前兆を探知するか)

ユーザーの立場からの視点(現状の予報の問題点等)

講演申し込み要領：

応募締め切り12月1日(月)

講演者氏名、所属、題目、要旨(400字以内)、連絡先(電話、住所、e-mailアドレス)を添えてお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ先：

e-mail 又は郵送でお願いいたします

tenkiyoho@jcom.home.ne.jp

〒185-0013 東京都国分寺市西恋ヶ窪3-17-17

山岸米二郎

主催 天気予報研究連絡会
運営委員

木俣昌久、高野 功、立平良三、登内道彦、

富沢 勝、古川武彦、山岸米二郎、吉野勝美